

～～第8724回～～

常念岳～蝶ヶ岳

～R1. 7. 22-24～

(第1日目)出発前から雨の心配をするような空模様である。5:00に支部長宅を出発し、R139、中央道、長野道の安曇野ICを経て一の沢駐車場に着く。準備体操後舗装された林道を20分程進み登山口へ。下山したばかりの高校生の集団で賑わう。蒸し暑い樹林帯を進む。沢の水音が大きく耳障りである。山ノ神、大滝ベンチを進むにつれて登りがきつくなる。雨がぱらつき始める。笠原沢出合にて雨具を着用、程なく小雨となったので急いで昼食をとり先へ進む。最終水場で水分補給をし、一息入れる。雨足が速くなり数ヶ所のベンチも横目で素通りし山小屋を目指す。14:35常念小屋到着。宿泊客が少ないのか一部屋割り当てられたのはラッキーである。

(第2日目)きのうの雨は上がり青空が見え槍ヶ岳の先端が一段と高く見える。5:40常念小屋を出発。岩だらけの道のジグザグを登る。途中雷鳥のヒナ数羽が目に入り足を止める。狭い山頂には小さな祠と方位盤があり槍ヶ岳と穂高連邦の展望が素晴らしい。下りになると岩の重なる足元へ注意が行き周りの景色を見る余裕がなくなる。雲が発生し雨がぱらつき始めた。雨具を着用。下りきると樹林帯の上りになる。2592mピークに着く頃には雨も上がり薄日が射してきた。ピーク下の斜面には花畑が広がり疲れを忘れさせてくれる。「蝶ヶ岳ヒュッテまで3km」の表示あり。先を急ぎ花畑のジグザグを下る。小さな池を過ぎると又登り返しになる。勾配が急になり樹林帯から日射しのあるハイマツ帯に入る。登りきると目の前に蝶ヶ岳が出現する。穏やかな日射しとさわやかな風が吹く。ここで昼食をとる。蝶ヶ岳を通ると右手に槍ヶ岳と穂高連峰を眺めながらの快適な稜線歩きとなる。横尾分岐を過ぎた頃ハイマツの下からクークーと鳴き声が聞こえる。初めて雷鳥の鳴き声を聞く。数メートルの距離で逃げる事もない。13:40蝶ヶ岳ヒュッテに到着。早く着いたのでヒュッテ前のベンチでビールを飲みながら穂高連峰の雄大な山並みを時間を忘れる位楽しんだ。

(第3日目)6:30蝶ヶ岳ヒュッテ発。数分で山頂に着く。一寸と物足りない。写真を撮り下山する。道端には高山植物の可憐な花が楽しめる。大滝山分岐を過ぎると樹林帯に入る。まめうち平にて小休止。よく整備された登山道で安全に下山できた。10:55三股登山口に着。温泉で汗を流し帰路に着く。

参加者：5名（富士宮）

天気：①曇りのち雨 ②晴れ時々曇り時々雨 ③晴れのち曇り

地図：上高地・槍ヶ岳・信濃小倉

コースタイム：(1日目)富士宮 500…一の沢駐車場 815…登山口 850…大滝ベンチ 1025…笠原沢出合 1130…最終水場 1322…常念小屋 1435(2日目)540…山頂 745…2592mピーク 1054…蝶ヶ岳ヒュッテ 1345(3日目)630…山頂 640…まめうち平 915…三股登山口 1055

記録：富士宮支部 河合



常念小屋から槍ヶ岳